



NSバトルクライ

#191

2 / 2023 (134)

8ヶ月で1,000号! ?

NSDAP/AOの定期刊行物は、わずか8ヶ月で1,000号（23カ国語）が発行されました。

言語は以下の通りです。ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ルーマニア語、オランダ語、デンマーク語、スウェーデン語、フィンランド語、リトアニア語、ラトビア語、エストニア語、ハンガリー語、ギリシャ語、ポーランド語、チェコ語、スロバキア語、スロベニア語、ロシア語、ウクライナ語、日本語です。

週刊誌はオンラインのみ。月刊誌はオンラインと印刷の両方があります。どちらも nsdapao.org から無料でダウンロードできます。

皆様のボランティア活動、ご寄付に感謝いたします。

NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN ARBEITERPARTEI AUßLANDS- UND AUFBAUORGANISATIONEN

September 2023 21. April 2023 (134)

Der Kampf geht weiter !

Seitlich Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die antisemitische Bewegung wieder als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Maßnahmen von Massenmord, Vertreibung, Verfolgung und Verdrängung haben nicht zugenügt, die Kräfte der gottlosen Hölle gegen hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu unterwerfen.

Alle Nationalsozialisten sind unsterblich. Völker- und Rassengruppen stellen Schicksal an Schicksal im Kampf um die Erhaltung unserer weißen Völker.

Der Sieg ist nur ein kleiner Gewinn, aber die Größe des biologischen Verfalls ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die letztmögliche Gegenart ist also Adolf, der Völkermörder – gegen alle weißen Völker (?) – zu kämpfen, keine Mittel und Einrichtungen, Überlebende und Rassenreinigung.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Kampfbereich, ob als Propagandamittel, bewaffnet oder auf einem Schlachtfeld anderer Art, jeder Nationalsozialist tut seine Pflicht!

Hail Hitler!
Gottard Lenz

TROTZ VERBOT NICHT TOT!

Boletín de Noticias NS
www.nsdapao.org

#1885 18.04.2023 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

Informe frontal
Entrevista con Molly
Tercera parte

NSK: Sus proyectos actuales están obviamente relacionados con la filosofía y el arte.

Describe su opinión sobre el impacto de estos temas en la política.

Molly: Bueno, tanto de seguir actualizando la galería de fotos, pero sobre todo me he concentrado en Adolf Hitler y el Ejército de la Humanidad (www.movingforwardmovement.com/truth.htm)

Estoy en 21 países ahora, y tengo muchas más que hacer. Establecer la Segunda Guerra Mundial es un absoluto campo de batalla de información. Durante información sobre una cosa y te encuentras con dos cosas más para investigar. Se trata un poco como si fueras un arqueólogo, desenterrando el pasado enterrado. Un pasado que prefieren no saber a la luz. Prefieren volver a agradecer a Internet la avalancha de información y fotografías. A lo largo de los años han sabido a la luz cosas extraordinariamente cosas.

the **NEW ORDER**

Number 276 (133) 276th Issue 27th April 2023

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defamation have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware countriesmen and racial kinmen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. He means we non-White investigators, culture distortion, and race-mixing.

"Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hail Hitler!
Gottard Lenz

TROTZ VERBOT NICHT TOT!

エンサイクロペディア - Michael Kühnen

5 - ARABER

セム族は、3大種族（白人、黒人、黄色人種）の間で独立した雑種であり、安定した人種的特徴を持つ。その居住地域は、北アフリカ地中海沿岸全域から中央アフリカの純ネグロイド居住地域まで、また近東ではトルコ人やペルシャ人の居住地域の境界までである（パールシー、東インド・ヨーロッパも参照のこと）。

セム族の民族的中核はアラブ人であり、その出身地域は広大なアラビア半島であるが、イスラムの征服力学により、上記の広い地域全体に拡大し、それを形成し、その過程で多様な人種的要素を吸収し、異なる民族に分化していったのである。しかし、アラブ人は一つの民族とみなされ、それはアラブ民族運動が存在し、独自のアラブ民族を作ろうとする不断の試みによっても裏付けられている。

アラブ人は、国家社会主義ヨーロッパの自然な同盟者である。

アラブ民族主義は、ヨーロッパの民族主義同様、帝国主義に反対し、自由のために戦う。また、国家社会主義とイスラームは、非マルクス主義的社会主義の前提としての利権の束縛に対する闘いによって結ばれている。そして最後に、アラブ民族は、アラブの地に海賊国家イスラエルを建設し、一部はパレスチナ人のアラブ民族を殺害し追放し、一部は彼らを服従させ今日まで抑圧しているシオニズムの恐怖に苦しんでいます。しかし、シオニズムは、世界支配をめざすシオニストに容赦なく対抗する国家社会主義の主敵であることが知られている。それは、超大国の帝国主義を克服し、無利子の社会主義経済秩序を建設し、シオニズムの威信を打ち砕くことを可能にする。

共通の生活空間としてのヨーロッパ・アラブ地域の統一は、ローマ時代以来の深い歴史的根源を持ち、そこに住むすべての人民の自由と自給自足を可能にし、政治、経済、国防、文化における帝国主義の支配からの独立を可能にするものである。だからこそ、新世代の国家社会主義は、ヨーロッパ、北アフリカ、近東の共通秩序としての第四帝国の創造を目指すのである。



民族間の橋渡しをするのは、アラブの入植地にいるさまざまなアーリア人種の分派（「アーリア人」を参照）、たとえばマダレブのベルベル人、エグピアのコプト人、レバノンの十字軍のキリスト教徒の子孫、クルド人などである。彼らは、あらゆる点で促進され、強化され、アーリア人種に再統合されなければならない。それは、来るべき帝国の括弧としてこのように行動させるためであり、その基本原理は、もちろん

ん、国際主義によって推進される混血ではなく、人種分離の要求に基づいているのである。

6 - 労働運動

アーリア人種の生息地における工業化の進展（アーリア人を参照）は、過去100年間にますます多くの工業労働者を生み出し、同時に資本主義の搾取的性格を途方もない規模で悪化させた。この資本主義の主な犠牲者は産業労働者であり、彼らは最も貧しく抑圧された社会階級-労働者階級となった。絶望的な貧困に対する抗議と、搾取と抑圧のない社会的に公正な秩序への切望、すなわち社会主義への切望が、たまたま彼らの中で大きくなった。この抗議と切望の担い手は、労働者運動となり、その表現形式は階級闘争となった。

早くから、労働者運動は、マルクス主義の優勢な影響下におかれ、その政治的、思想的教条主義、すなわち、すべての人々の平等への信仰を採用した。国際主義やその他の反種族的、反自然的な原則は、労働者階級をその民族、国家、人種、伝統から完全に疎外した。

労働者階級は、マルクス主義の世界革命の国際主義的担い手であるべきであった。この目標の概念は、労働者階級の運動を、早くから、世界支配を目指すシオニズムの道具と操作する大衆に変え、その結果、その真の任務から疎外した。

しかし他方で、資本主義下の労働者階級の窮状と階級闘争の必要性は否定できないものであった。第一次世界大戦の勃発まで、労働者運動は、この必要性和正当性との悲劇的な二項対立と、その背後にあるシオニストの権力的利害を背景にした反労働者階級の指導者による乱用から逃れることができず、いくつかの不满を具体的に緩和し克服することはできたとしても、権力政治の面では無能のままであった。

第一次世界大戦の勃発は、関係するすべてのアーリア民族に圧倒的な民族的覚醒を促し、国際主義の呪縛を一掃し、労働者階級を民族の意志の共同体に統合させた。

第一次世界大戦において、ヨーロッパの労働者は、自らの意識的な意志によって、国家共同体の一員となったのである！そして、その意志を、血と十万倍の兵士の死をもって確認したのである。しかし、戦争の終わりと戦後には、自由資本主義をもつ西側民主主義諸国が、この犠牲を拒否し、労働者階級をだまし、搾取し、抑圧しつづけることが明らかになった。こうしてマルクス主義は、1914/25JdFに満場一致で拒否した失望した労働者階級の一部を取り戻したのである。

しかし、国家社会主義とファシズムにおいては、労働者運動の継承者となり、1914/23JdFの労働者階級の意志の遺産を自分たちの伝統に取り込み、それを政治的に実りあるものにしたそれらの政治勢力がヨーロッパで育っていったのである。

ドイツでは、この国民的労働者運動が、国家社会主義ドイツ労働者党を結成した。この党は、ドイツ労働者運動の継承者であり実行者であり、自由資本主義を克服し、社会主義を建設し、労働者を民族共同体の平等な一員とし、すべての民族同志に新秩序の義務的倫理としての労働者階級を強制するために出発したのである。これに対して、労働者運動のマルクス主義の伝統は、1914/25JdF以来、反動的になっている（反動

も参照)。

7 「WORKERSHIP

国家社会主義革命は、ブルジョア時代を新秩序に置き換えるもので、その担い手は労働者である。労働者」という言葉は、国家社会における具体的な従属的雇用と肉体労働の社会集団としての労働者階級と、価値理想主義を特徴とする国家社会主義の生活態度の両方を包含している。

国家社会主義が新秩序の前提条件として目指している真のフォルクスゲマインシャフトの創造は、労働者階級が確信と熱意をもって国家に統合する場合にのみ可能である。なぜなら、西側マイナス世界のの上流階級とブルジョアジーがますます退廃していることに鑑み、人々の最も貴重で最も健全な力を維持するものは、労働者階級にあると考えられるからだ。

労働者が国家のために勝利すること、したがって、階級闘争と国家共同体への意志を克服することは、しかし、労働者自身の国家が彼の意識的な故郷となり、そこで、彼がその業績を十分に認められ、適切に報酬を受け、公平に扱われる場合にのみ考えられることなのである。これは、ドイツにおいて、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領の社会主義的要求の中で表現されているように、権利と義務の平等を伴うヴェルキッシュ社会主義によって実現されるのである。

しかし、それ以上に、国家社会主義は、労働者主義によって、価値観論に倫理的に根ざした新しい生活態度を理解し、その最高の理想、すなわち人間生活の価値と意味を共同体に求めたのである。

自分の適性、傾向、能力に応じて、自分の居場所と国家共同体のために全力を尽くす者、自分のすべての才能、自分のすべてを認め、発展させようと努力し、そうすることによって国家共同体のために自分を置く者、労働者としての倫理を実現する者は、国家共同体の中で、国家共同体のために働く者なのだ！」と。

この目的のために、国家社会主義は、すべての人民の同志を教育し、それによって、仕事の高貴さを明らかにし、人民のすべての層と集団の創造者を仕事の共同体に、したがって、種の保存と発展のための努力の共同体に結合させるのである。

"お前は無価値で、仲間はずべてだ!"

労働者階級のこの国家社会主義のモットーは、個人の生活の無価値性を宣言しているのではなく、この生活が、国家共同体のために、その生存とより高い発展のための仕事として理解され生きられるときにのみ、価値と意味をもつことを明らかにしているにすぎない。「利己的に把握するのではなく、無私に創造する」、これが労働者と市民を、未来の新秩序と今日のマイナス世界を区別するものである。そのような労働者を育て、集めるのが、党の任務である。

私利私欲の塊である政党に対して、公益の塊である政党が

唯物論に対する観念論の政党の

対ブルジョア革命党

国際主義に対して民衆の党の

労働党と利益党の

この党は、新戦線を実現させようとしている--それは、新たに設立される国家社会主義ドイツ労働者党なのだ

8 - 労働フロント

国家社会主義は、経済秩序に表現されるヴォルキッシュ社会主義を目指す。のコーポラティブを具現化したものである。闘争の期間においては、党だけが（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）、人民の社会主義共同体のためのこの闘争における意志の担い手であり政治的前衛組織である。革命後、国家は、政治の総動員を通じて、社会主義の建設を可能にし実現し、それによって新秩序を形成することにもなるのだ。

党がまず権力のために戦い、それから国家存立のすべてのレベルで総動員を開始するように、政治的前衛を組織し、国民経済の分野で、したがって企業内で意志を伝え、総動員を促進するこの任務は、労働戦線に委ねられている。

労働戦線は、国家社会主義党の分派であり、したがってその一部である。労働者の倫理に徹し、すべての労働者の経済的利益を代表し、国民経済の中央計画を現場、すなわち工場や経済組織で実施することを促進する。

労働戦線は職業別組合、工場別組合、工場細胞に分かれており、最低規模以上のすべての工場と企業で3分の1のシェアを持ち（利益分配を参照）、また、自由な個人選挙で勝たなければならない、企業の労働評議会選挙と自治組織の候補者を指名する。

労働戦線は国家機関ではなく、党の下部組織であり、したがって革命の前後には、実質的に労働組合運動であった。国家社会主義の世界観と党の綱領に基づき、雇用者だけでなく被雇用者も含んでいる。

したがって、新戦線の工場細胞活動や自由な労働組合運動の要求における努力は、最終的にこの労働戦線の構築に役立つものである。政治闘争の現段階では、労働戦線の建設は、新戦線の大衆組織の助けを借りて行われるが、その上に築かれ、そこから生まれる労働戦線が、後に国民経済とその企業において実際に国家社会主義の指導的任務を遂行できるように、通常にも増して、これが完全に幹部の支配下に置かれるように注意しなければならない。

9 - ARIER

アーリア人とは、新世代の国家社会主義の用語で、ネグロイドの「黒」とモンゴルの「黄」のほかに、三大民族の一つである白人種の構成員に対するものである。この三種類の間と、人種的混合によって生まれた人種的中間形態や混合形態は、その生存のための闘争によって人類の自然と歴史を決定している（階級闘争も参照のこと）。

したがって、アーリア人は白人の構成員であり、この白人は3つの人種タイプに分けられる。北欧型、西欧型、東欧型に分けられ、ゲルマン、ロマン、スラブといった民族の家系を形成している。さらに、東インド・ヨーロッパ系の残党や、北アフリカやトルコにアーリア人種の分派が存在した（アラブ人とトルコ人を参照）。

アーリア人種の居住地は、北アフリカ、近東、ペルシャ（ヨーロッパも参照）を含むヨーロッパ広域圏、南アフリカ、アメリカ二大陸、オーストラリア広域圏、そしてインド広域圏の東インド・ヨーロッパ系の影響地域である。

アーリア人の居住地とその生活空間が広大であることは、アーリア民族が死活的に脅かされている事実を隠すことができない。

第二次世界大戦までは、アーリア人は世界に広がる植民地帝国を持ち、地球上のほぼ全域を支配し、モンゴル民族に次いで数的に強い民族であった。しかし、二度の世界大戦によるアーリア人の民族間闘争は、この優位性を破壊し、植民地帝国を衰退させることになった。同時に、1945/56年JdF以降のマイナス世界の権力的・政治的勝利は、アーリア人種のこれまで以上に急速に進行する退廃と、それに伴う出生率の劇的な低下、それに伴う有色人種の出生爆発を開始したのである。

このように、覇権が衰退した後の現在、アーリア人の実際の居住地は、世界人口のわずか20%に過ぎず、沈む傾向にあり、最大の脅威の一つは、有色人種の大量移住によって始まるÜberfremdungであると脅かされている。こうしたすべての動きは、アーリア人の生物学的生存を危うくするものである。

これに対して、国家社会主義は、今日、自らを北欧・ゲルマン・ドイツ系の人間だけでなく、アーリア人種全体の生命に対する組織的意志とみなしている。その目的は、アーリア人の民族共同体であり、外国人の送還によって、アーリア人の生活空間の中核領域の疎外に終止符を打ち、人種隔離によって、すでにほとんど失われた地域を居住地として保全し、ペルシャの東インド・ドイツ主義の残滓（パールシーを参照）やインド首都圏、北アフリカや近東のアーリア人種の分派の振興と再統合によって自然の影響範囲を確保することである。さらに、出生率を人口を維持するのに十分なレベルまで再び引き上げなければならない。

民族のアーリア人共同体に見られるようになった生存の意志は、現在の退廃を克服する、種と自然に従った新秩序の建設に表わされる。この生存の意志とアーリア人という種のより高い発展の意志の担い手は、国家社会主義の世界運動であり、その基礎は、それぞれのヴォルキッシュNS党によって形成されている（国家社会主義ドイツ労働者党も参照のこと）。

卍の下で楽しむ

国家社会主義者の活動には、明るい場面もあるのでゲルハルト・ラウクの小冊子「**Fun Under the Swastika**」からの抜粋を紹介します。

9.

ドイツでは国家社会主義が禁止されている。だから、1960年代に多くの同志が右派の「国民民主党」（NPD）に参加したのは当然のことである。

公には民主主義に忠実なふりをしなければならなかった。特にテレビなどでNPDの代表として公式に発言する場合はそうであった。

ある同志の妥協がちょっとした騒動になった。彼は襟の裏側に鉤十字の画鋏をつける習慣があった。不運なことに、彼が合法的な民主主義団体であるNPDのテレビインタビューに答えているときに、襟を後ろに倒してしまい、鉤十字のピンが露出してしまったのだ！

メディアはそれを好意的に受け止めた。しかしNPDは彼を辞職に追い込みました。これはNSDAP/AOにはない問題です。

10.

私はデンマークのホテルにイギリス人の同志、マイクと一緒にいた。私たちはデンマーク警察から指名手配されていたわけではなかったのですが、それでも彼らは西ドイツ警察の協力のもと、非常に厳しい監視下に私たちを置いていました。特にそのホテルは西ドイツの国境から数百メートルしか離れていなかったのだ。

ある寒くて暗い雨の夜、マイクと私は楽しもうということになった。

静かにホテルを出て、国境沿いの雑木林を目指し始めた。あっという間に “影が懐中電灯を持っていた”。何とか人知れずホテルの部屋に戻り、明かりのない部屋の窓から注意深く見ていると、数人のデンマーク人の私服の男たちが雨の中、キョロキョロと私たちを探しているのが見えた。

「マイク、私は「もし彼らが魅力的な女性のエージェントを2人送ってくれば、多くの男性を必要とせずに私たちを正確に追跡できるのに」とコメントしました。

マイクもそのアイデアは気に入った。しかし、残念ながら、このデンマーク人たちはそれほど進歩的ではありませんでした。

11.

私は、ある刑務所から別の刑務所へ移送される囚人のための留置場にいた。他の囚人たちは、自分たちがいたさまざまなドイツの刑務所についてノートを見比べて時間

をつぶしていました。

特に、ある種馬のような男（この点では「ベテラン」らしい）は、自分が入ったことのある「男女共用の」刑務所の話をして、「旅慣れ」していない若い受刑者を驚かせた。まるで、XXX級映画のモデルになったような施設だった。

当然、騙されたと思って。



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITSPARTEI AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION

Der Kampf geht weiter !

Seitlich Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Jahrzehnte von Massentötung, Verdrängung und Verleumdung haben nicht ausgereicht, die Kräfte der gesamten Welt unsere hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu vernichten.

Alle Nationalsozialisten sind weniger affektierte Völker- und Rassenmenschen als ein Schicksal im Kampf um die Erhaltung unserer weißen Völker.

Der Bewegung ist zwar militärisch gelungen, aber die Größe des biologischen Volkstods ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Der vorwiegend Gegner ist aber dabei, dem Volkstod – gegen alle weißen Völker (V) – zu begehen. Seine Mittel sind Entnazifizierung, Überforderung und Terroranschlag.

Ein "tagel" oder "tagel", ob im Waldkampf oder im Straßenkampf, ob als Propagandakampfer freiwillig oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitler
Gerdhard Lank



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)
NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSDK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものですね。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続いています。主にAdolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingthescient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやることがたくさんあります。第二次世界大戦の勃発は、まさに情報の地雷原です。一つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 179 (2022) Founded 1973 April 26, 2022 (126)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware consciences and racial kinemen fight our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are neo-White immigration, culture distortion, and re-education.

Whether "tagel" or "tagel", whether in election battle or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

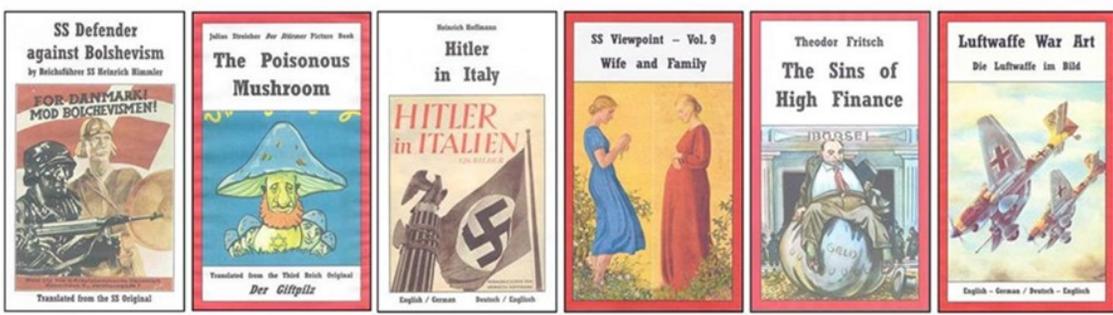
Hitler!
Gerdhard Lank



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO nsdapao.info